

刈谷豊田総合病院 院内がん登録集計【2019年】

■がん登録対象

- ・2019年1月～2019年12月の1年間に当院でがんの診断がされた症例、または他施設ですでに診断されて当院を受診した症例
- ・全ての部位の悪性新生物（上皮内癌を含む）、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した、良性および良悪不詳の新生物、消化管間質腫瘍（GIST）、境界悪性の卵巣腫瘍の一部
- ・1腫瘍につき1件の登録（1人で2カ所のがんにかかった場合（重複癌）は、2件の登録）
- ・原発部位（再発・転移は対象外、登録済みのがんが転移/再発しても再度登録は行わない）

■登録の定義

「がん診療連携拠点病院院内がん登録 標準登録様式 2016年版」・「UICC TNM 悪性腫瘍の分類第8版」に基づき登録

■その他

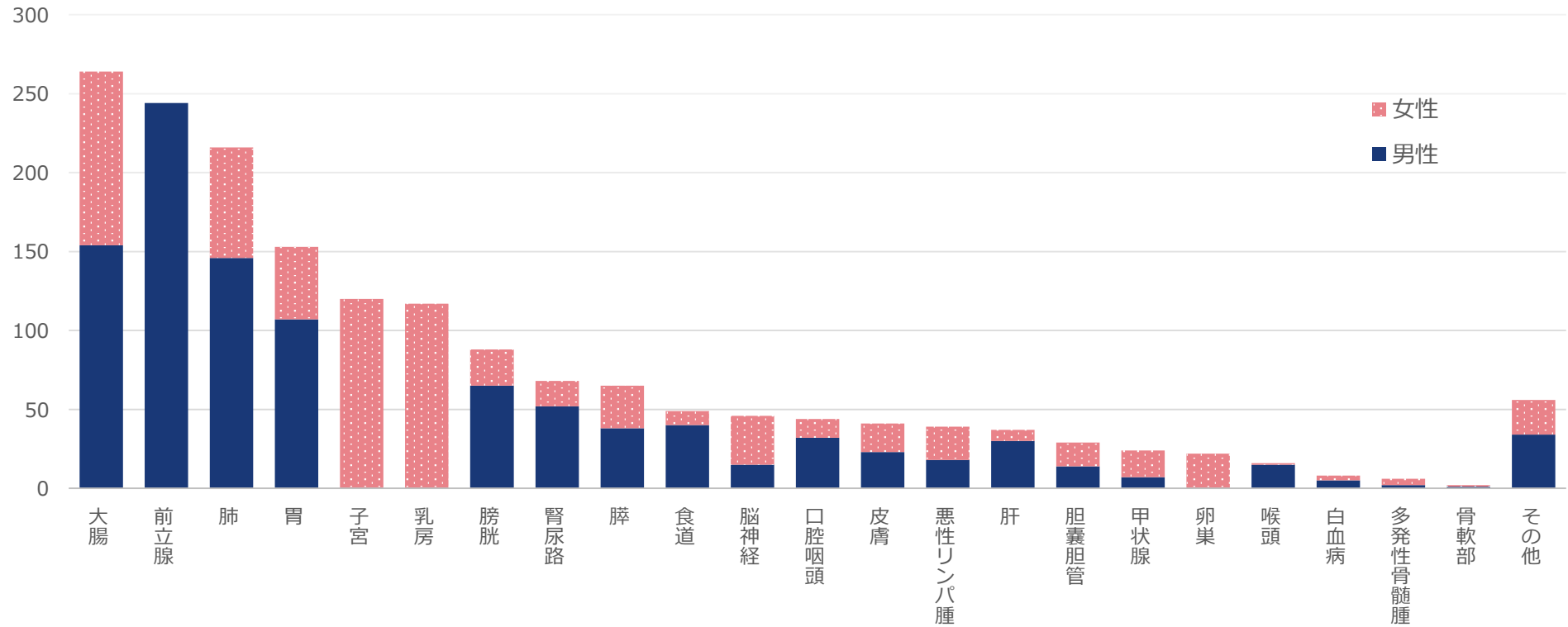
- ・「Hos-canR Next」で登録されたデータを使用
- ・登録にあたり、病理診断・病名等により登録候補を抽出

■目次

- ①部位別男女別登録件数
 - ②治療別件数（5大がん）
 - ③年齢別件数（5大がん）
 - ④来院経路・発見経緯（5大がん）
- ※①・③については、1～5件の場合「(1-5)」と表記

① 部位別男女別登録件数

※部位は ICD-O-3 により分類

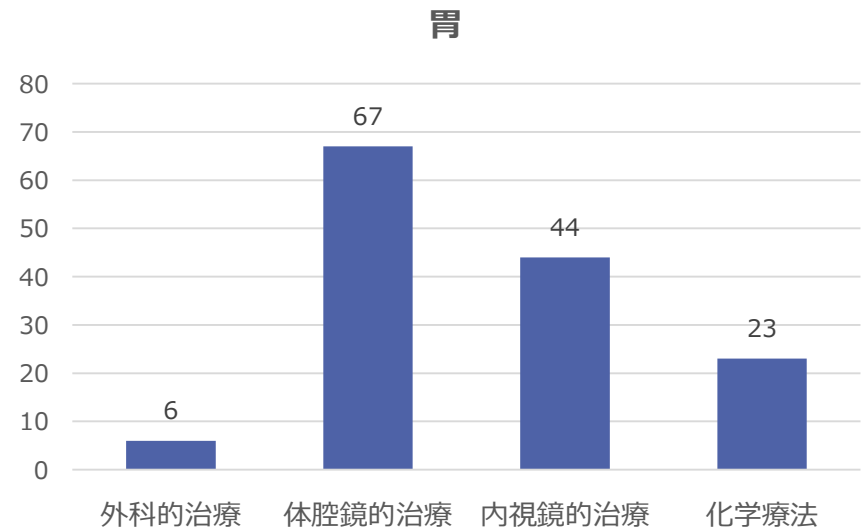


女性	110		70	46	120	117	23	16	27	9	31	12	18	21	7	15	17	22	(1-5)	(1-5)	(1-5)	(1-5)	22	712
男性	154	244	146	107		0	65	52	38	40	15	32	23	18	30	14	7		15	(1-5)	(1-5)	(1-5)	34	1042
総計	264	244	216	153	120	117	88	68	65	49	46	44	41	39	37	29	24	22	16	8	6	(1-5)	56	1754

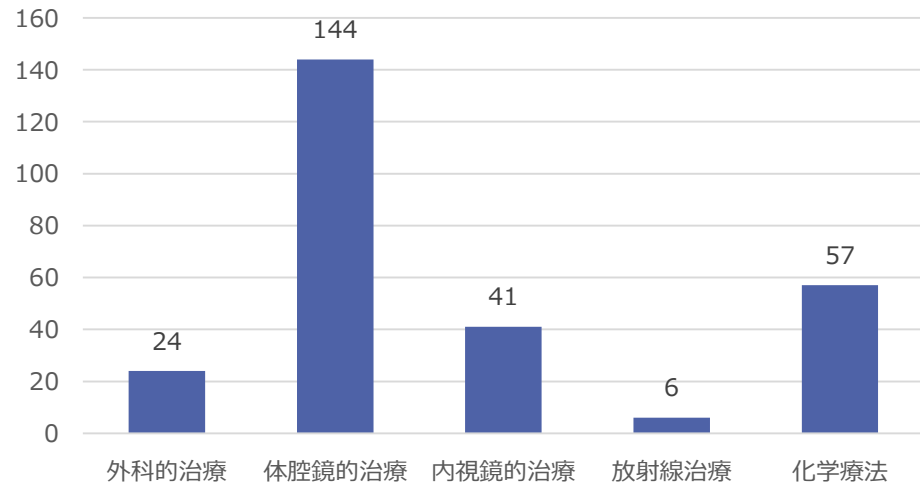
②治療別件数（5大がん）

- ・外科的治療…肉眼的視野下の外科的手技による病巣切除術
- ・体腔鏡的治療…皮膚切開を加えるなど、自然開口部※以外から挿入された光学機器を用いて（光学機器の視野下で）行われる病巣切除術
- ・内視鏡的治療…自然開口部※（自然孔）から挿入された光学機器を用いて（光学機器の視野下で）、病巣の切除等での観血的治療が行われた場合
- ・放射線治療…X線やγ線等の電磁放射線、あるいは陽電子線や重イオン線等の粒子放射線による腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療。腫瘍に対して照射が行われている場合は症状緩和目的もこれに含む
- ・化学療法…アルキル化薬をはじめとする狭義の抗がん剤の他、分子標的薬などの薬剤を用いた、腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療
- ・内分泌治療…特定のホルモン分泌を抑制することで腫瘍の増殖を阻止する目的で、薬剤投与あるいはホルモン分泌器官の切除により、腫瘍の縮小あるいは消失を目的とした治療

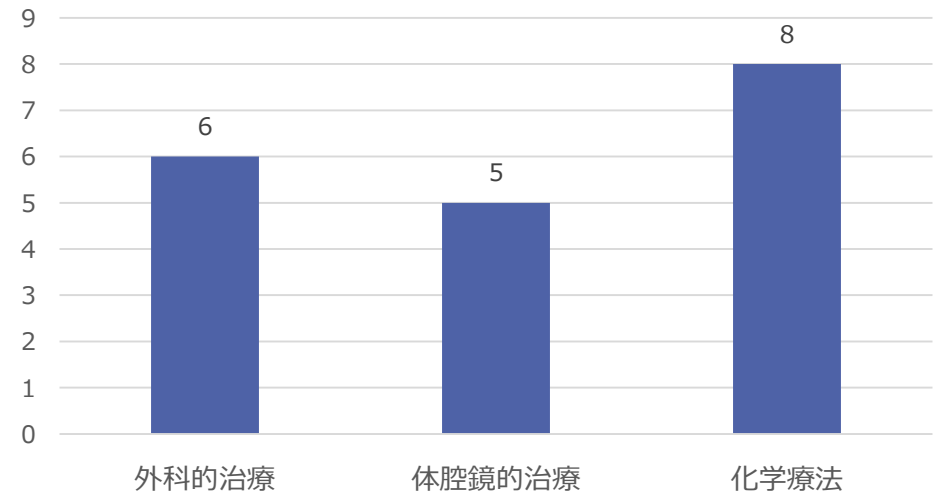
※自然開口部（自然孔）とは、口唇（腔）、鼻孔（腔）、尿道口、肛門、乳管等を指す



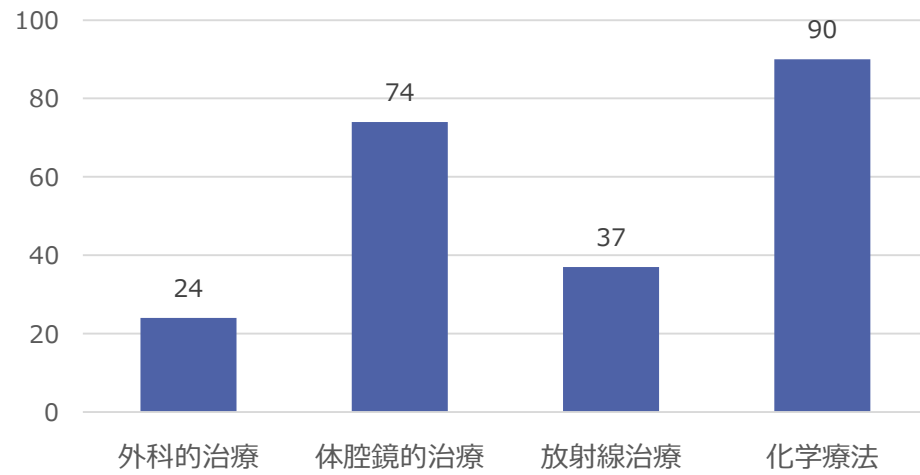
大腸



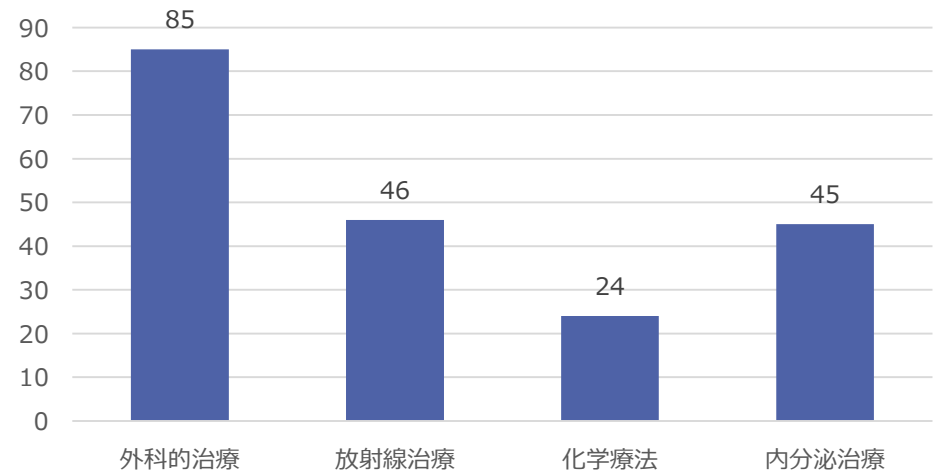
肝



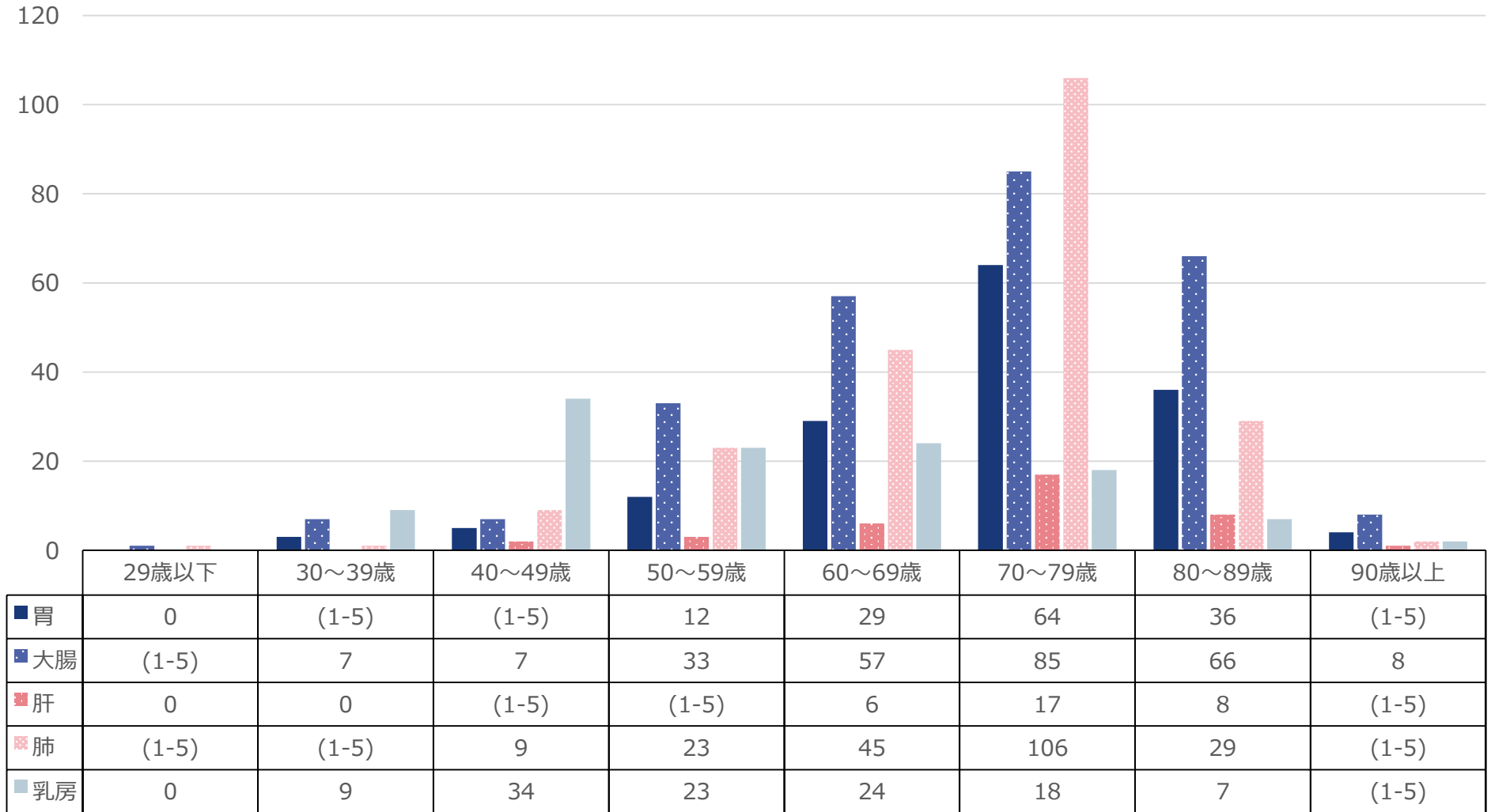
肺



乳房



③年齢別件数（5大がん）

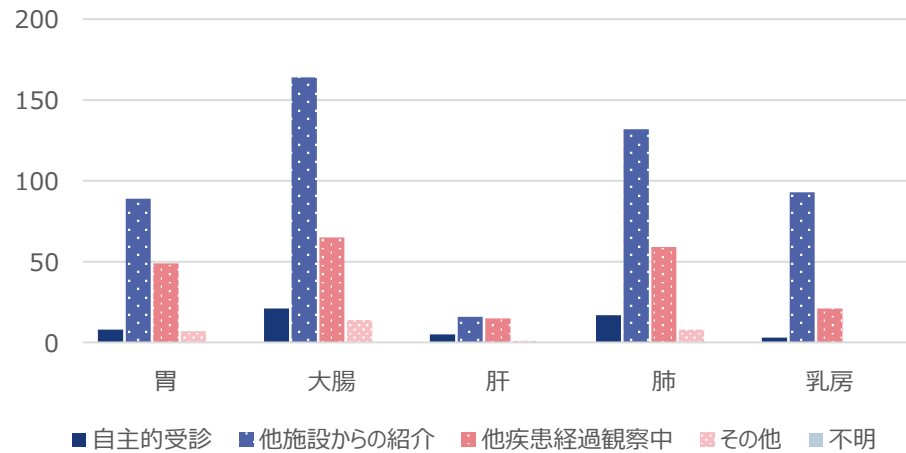


④ 来院経路・発見経緯 (5大がん)

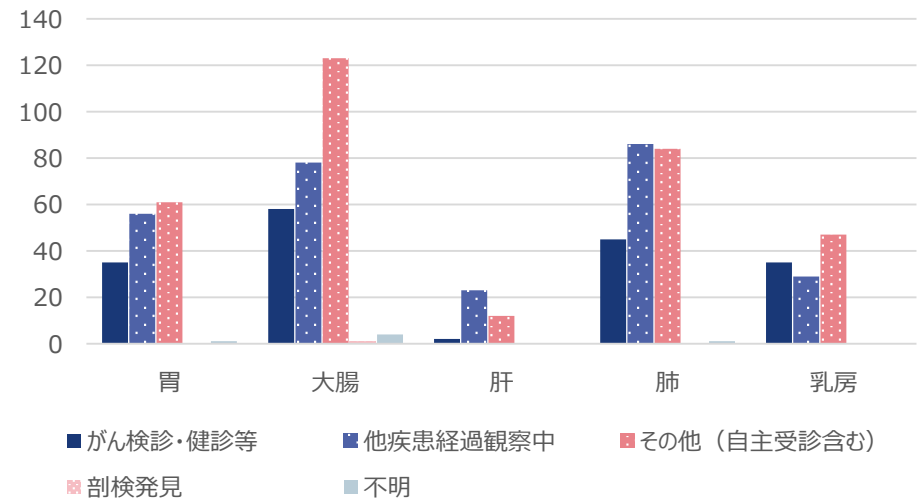
来院経路…当院を「がん」で受診した患者さんがどのような経路で当院を受診したのかを把握するための項目

発見経緯…当院・他院を問わず、「がん」に関して初めて医療機関を受診したきっかけを把握するための項目

来院経路別 登録件数



発見経緯別 登録件数



	胃	大腸	肝	肺	乳房
自主的受診	8	21	5	17	3
他施設からの紹介	89	164	16	132	93
他疾患経過観察中	49	65	15	59	21
その他	7	14	1	8	0
不明	0	0	0	0	0

	胃	大腸	肝	肺	乳房
がん検診・健診等	35	58	2	45	35
他疾患経過観察中	56	78	23	86	29
その他 (自主受診含む)	61	123	12	84	47
剖検発見	0	1	0	0	0
不明	1	4	0	1	0